

第1回 実施日：平成20年10月9日（木）

講師：鈴木 孝一 氏（5期生）浦安市教育委員会指導課

テーマ：「改革から始まった新生浦高へ望む」

概要：浦高の歴史について、創立当時の地域の学校に対する期待の大きさや、その後低迷した時期のOBとしての辛い思い、また、ここ数年で復活を遂げた浦高のこと、そしてOBから在校生へ望むことなどをお話しいただきました。

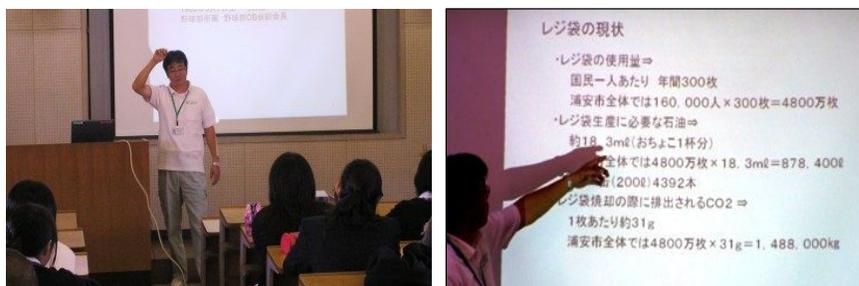


鈴木孝一氏のクイズ形式の質問に答えている受講生

講師：花田 幸雄 氏（3期生）浦安市ごみゼロ課

テーマ：「ごみゼロから始まる環境問題を考える」

概要：冒頭には、花田氏が所属されていた浦高野球部の当時のエピソードをたくさん披露してくださいました。そして、本題の「ごみゼロから始まる…」では、現在レジ袋を一人年間約300枚使用していることにふれ、生徒の一人一人が買い物の際にレジ袋を使用しないことが地球全体の環境保護につながるのだというお話をしてくださいました。



花田幸雄氏は、浦高在学中のエピソードも披露してくださいました。

#### 《生徒のお礼のことば・感想》

- ・今の浦高があるのはOBの方々がいてくださったからだと思います。これからは、素晴らしいOBの方々に負けない、また、恥ずかしくない行動をとっていきたいと思います。
- ・レジ袋の話を聞いて、これからは自分のバッグなどを持つようにしたいと思いました。
- ・今の浦高は真面目って感じで、「つまらない」って思っている人も多いけど、良い意味で変わって良かったんじゃないかな？って思いました。
- ・自分は教師になりたいと思っています。OBの人たちが、自分の卒業した高校を自分が立て直すなんて素晴らしいことだなと思いました。尊敬しています。自分も先生になって浦高に帰って来たいと思いました。
- ・鈴木先生のおっしゃったことを実行できるように一つ一つの行動に責任を持ち、自慢される後輩になれるように頑張ります。花田先生のお話は、とても興味深く、環境を大切にするためにレジ袋を使わないようにエコバッグを持ち歩きます。